



平成21年 5月25日

各 医 師 会

感染症危機管理担当理事 殿

福 岡 県 医 師 会

感染症危機管理担当理事

原 口 宏 之

(公 印 省 略)

福岡県内における新型インフルエンザ患者の発生について（重要）

本日までご連絡しておりました粕屋保健福祉環境事務所管内において発生した疑似症患者につきまして、福岡県保健環境研究所のPCR検査の結果、新型インフルエンザの感染が確認されましたので取り急ぎご連絡いたします。

なお、県内発生初期の医療対応につきましては、5月22日付けの通知においてご連絡したとおり、感染拡大防止のため、窓口を一本化し、感染機会を減らすことを目的として、従来どおり、新型インフルエンザの感染を疑う県民の方は、発熱相談窓口にご相談いただき、症例定義等に基づく疑い者については専用外来（発熱外来）の受診、それ以外の方は一般医療機関への振分けを行うこととなりますので、会員各位に対し、再度、周知徹底をお願い申し上げます。

なお、ご連絡が必要な事項は随時お知らせいたしますので、貴会のご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、明日14：30より、本会新型インフルエンザ対策本部会議を開催することを申し添えます。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 毛利康茂
新型インフルエンザ対策委員会
会長 丸山 泉

平成21年5月25日

担当課：保健医療介護部保健衛生課
直通：092-643-3268
内線：3079、3080
担当者：佐野、池内

福岡県内における新型インフルエンザ患者の発生について

本日5月25日、20時30分に福岡県保健環境研究所のPCR検査の結果、福岡県内に滞在の30歳代の男性1名について、新型インフルエンザの感染が確認されましたので、現時点での状況等について報告いたします。

（患者に関する情報）

1. 概要

患者はアメリカからの旅行者（米国籍）で5月22日に入国後糟屋郡内に滞在。

5月24日に39度以上の発熱の症状があり、25日に発熱外来の迅速キットでA（+）となったため、保健環境研究所でPCR検査を行っていたもの。

2. 患者等の状況

- ・ 25日に迅速キットでA（+）となったことから感染症指定医療機関に入院中。
現在は症状は安定している。
- ・ 22日の入国時の福岡空港からの移動は自家用車。
- ・ 航空機等での濃厚接触者については、現在調査中であるが発病の状況から感染の危険性はほとんどないと考えられる。